

農家の労力負担を軽減 専用 LINE で援農ボランティアの募集を開始

JAあいち海部は、准組合員に対し、イチゴ農家への援農ボランティアを募集しています。この取り組みは、農家への支援と地域農業の振興を目指して実施しており、今年で3年目となります。

従来は、当JA施設に掲示するポスターや公式HPから募集していましたが、令和7年度からは、援農ボランティア専用のLINEを利用した募集を行います。LINEを利用することで、農家と利用者がリアルタイムで募集・応募をすることができ、従来よりも援農ボランティアを気軽に利用できるようになりました。

4月2日と4月10日にボランティアを募集したイチゴの間引き作業では、延べ33人の准組合員が参加しました。今後は、ボランティアの登録者を増やすことを目指していきます。

今回は、5月下旬から6月上旬に行う、苗を植え替えるための株切作業のボランティアを募集する予定です。

農家の方々をサポートする
援農ボランティアを
募集!
JAあいち海部
准組合員限定
※未成年の方は除きます

JAあいち海部が行う
援農ボランティア専用の
LINEにご登録いただく

気軽に農家の方々の
お手伝いができます!

〜基本的なお手伝いまでの流れ〜

1. 専用LINEを上記のQRコードから登録
2. LINEからお手伝いの募集が公開されたら申し込み
3. 農家の方々の作業をお手伝い!

お問い合わせ先 JAあいち海部 企画部 企画課
TEL.0567-28-6760 JAあいち海部 公式ホームページ



准組合員とは

正組合員以外の地域住民等で、一定の条件を満たしてJAに出資いただいた方々です。当JAでは准組合員を「地域農業応援団」と位置付け、地域農業の理解者として、地域農業振興に積極的に関わる准組合員の維持・拡大に取り組んでいます。

イチゴの株切り

イチゴは苗を毎年植え替えるため、出荷シーズンが終わる5月頃に既存のイチゴの株を切り取りますが、この作業が農家にとって負担が大きいため、准組合員に、農作業を支援してもらいます。

JAあいち海部援農ボランティア概況

組合員農家の労力軽減と准組合員の地域農業への理解促進を目的に行います。

この取り組みは、当JAの特産のイチゴと花ハスで行っています。

イチゴは収穫作業と株切り作業、花ハスは収穫作業と出荷作業に取り組み、農家の方が人手を必要とする際に准組合員が農業への理解を深めるため、お手伝いをします。

【メディア対応日】

開催日：5月下旬から6月上旬

※取材にお越しいただける際には、事前にご一報ください。

(事前にご一報いただけましたら、株切り作業の日程が決まり次第ご連絡させていただきます。)

場 所：JAあいち海部 れんこんセンター (愛知県愛西市早尾町晩稲場36-1)

内 容：生産者のハウスでの収穫風景や出荷風景の撮影など

【お問い合わせ先】

JAあいち海部企画部企画課 (広報担当：中村)

TEL：0567-28-6760 FAX：0567-28-6655

E-mail：sougoukikaku@ja-aichiama.com HP：http://www.ja-aichiama.com/

公式HP

